



安並水車群（四カ村溝の水車）

距離（片道）2.5km 徒歩25分 サイクリング12分



四カ村溝は、四万十川の支流後川の麻生に分水目的の井堰（長さ160m、巾11m）を作り、秋田・安並・佐岡・古津賀の四カ村を灌漑するために作られたものです。以前は、このみ溝よりのどかな田園風景にカッタン・コットンと水田に水を汲み上げるために数多くの水車が設置されていました。残念ながら水田に水を汲み上げている水車は現在数基しかなくなっており、観光用に設置された大小15基の水車が地元の方たちの管理により設置されています。また、水車近くには公園が整備され、水路沿いに植えられたアジサイとともに、その風景にいろどりを加えています。

